

「新教育長」として

教育長 塩澤雄一

再び葛飾のために

教育長として四年間、多くの方々のお力添えにより、葛飾の教育行政を推進することができました。そしてこの度、引き続き教育長を務めることとなりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

この間、法律の改正があり、新しい制度のもとでの「新教育長」となります。

これまでの教育委員長としての職がなくなり、教育委員会の責任者は、教育長に一本化されました。教育委員会そのものの在り方はこれまでと変わりませんが、責任の所在が明確になり、緊急の問題により迅速に対応できるようになります。

また、区長との総合教育会議の開催など、これまで以上に区長と連携して教育行政を推進するようになります。この新たな制度を活かし、葛飾の教育の発展充実に力を尽くしてまいります。

子ども第一、現場第一

青木克徳区長は、区民第一、現場第一を掲げて区政運営にあたっています。私もこれまで同様、子ども第一、現場第一で本区の教育をリードしてまいります。

＝「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様でご覧ください。＝

教育は葛飾の未来です。どんな時代が来ようとも、私たちは、未来をたくましく生き抜く力を子どもたちに育てなければなりません。その力をつけることを期待されているのが学校現場であり、子どもたちと日々向き合う教師です。区内の学校現場が、そして教師が元気でなければ、未来の子どもたちの顔は輝きません。

私はこの四年間、できるだけ学校を回り、毎年区内すべての学級の児童・生徒の様子を見てきました。教師が元気で表情が穏やかであること、児童・生徒の目が輝き笑顔であること、そんな学級が今葛飾の学校で増えてきていることに手ごたえを感じています。穏やかに落ち着いて学習が進められることは、必ず学力の向上に結び付くからです。

教育委員会は、現場から目を離さず、すべての子どもたちから「学校が楽しい」「勉強がわかる」「できないことができた」という声が聞こえるような学校づくり、教育環境づくりに力を注いでまいります。

力のある教師を育てる

私は、区内の小学校から教職をスタートさせました。以来、日々成長する子どもや学校に何ができるかを考え続け、今日まで教育に関わる仕事を続けてきました。私が教師をしていたことと同様、いやそれ以上に今の教師は、常に子どもたちのために力を尽くしています。周りの状況、求められることも大きく変化して

います。そんな中で頑張る教師の力になりたいと考えています。

今、葛飾には校長をはじめ優秀な教員が集まっています。どの教師も、葛飾の子どもたちに力をつけようと日々、指導の工夫改善に努めています。授業スタンダード、学習スタイルと区内小中学校が力を合わせ、どの学校でも同じスタイルで学習が進められています。学ぶための型が身につく、規律が生まれ、学ぶための基本姿勢が整いつつあります。その上で、教師が力量を高めるために協力して、よりよい授業づくりに取り組んでいきます。

教育を支える保護者・地域

そしてもう一つ、葛飾の教育には大きな強みがあります。それは保護者・地域の力強い学校への応援体制です。

教育は学校だけでも、家庭だけでもできるものではありません。それぞれの信頼関係のもとに、学校、家庭、地域、行政が、子どもを真ん中にそれぞれの力を最大限に発揮し、協力しながら推進することと考えています。

ある盆踊りの会場でのこと、学校の先生と保護者が楽しそうに話をしている、そのそばで、実にうれしそうに顔で二人を見上げている子どもの姿が印象的でした。葛飾には、みんなで教育を支える風土があり、どこよりもよい教育ができることを確信しています。

新教育委員会の構成

- 塩澤雄一 教育長
- 日高芳一 代理長 職務
- 杉浦容子 委員
- 塚本亨 委員
- 天宮久嘉 委員
- 大里豊子 委員

教育委員会のページ

5月から9月までの間に、教育委員会の会議が9回開催されました。「教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況の点検及び評価」について、「平成28年度一般会計補正予算に関する意見聴取」、など11件の議案と、「平成27年度教育推進モデル校、教育研究指定校の決定について」、「平成28年度中学生の職場体験について」、「平成28年度学校改築・改修5校の取組について」、「学校案内の変更について」、「平成28年度葛飾区中学生海外派遣の実施結果について」など44件の報告事項等が審議され、すべて可決・了承されました。

詳しくは葛飾区ホームページ

http://www.city.katsushika.lg.jp

をご覧ください。

庶務課 ☎(5654)8449

編集 葛飾区教育委員会事務局
庶務課 ☎(5654)8449

この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。